

# トピックス

# 主力製品：ASTERIA Warp



市場シェア

12年  
連続No.1

Core売上

(完全サブスク型)

209%  
前年同期比

第1四半期  
売上  
過去最高

導入社数

7,977社

最新版  
出荷

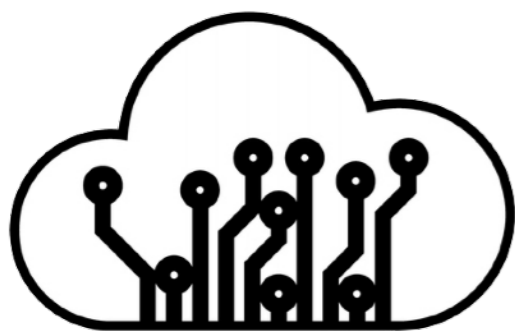


# ASTERIA Warp : 好調の要因



## ◆ 既存顧客からのリピート

- ◆ 利用範囲の拡大と横展開
- ◆ サブスク（レンタルモデル）の定着



## ◆ クラウド連携ニーズの拡大

- ◆ 特にkintone（サイボウズ）連携案件が増加
- ◆ 低価格レンジに「Core」の認知拡大



## ◆ RPAニーズ引き続き好調

- ◆ Excel/PDF連携機能の強化が好評
- ◆ 最新版でExcel連携機能強化しニーズ喚起

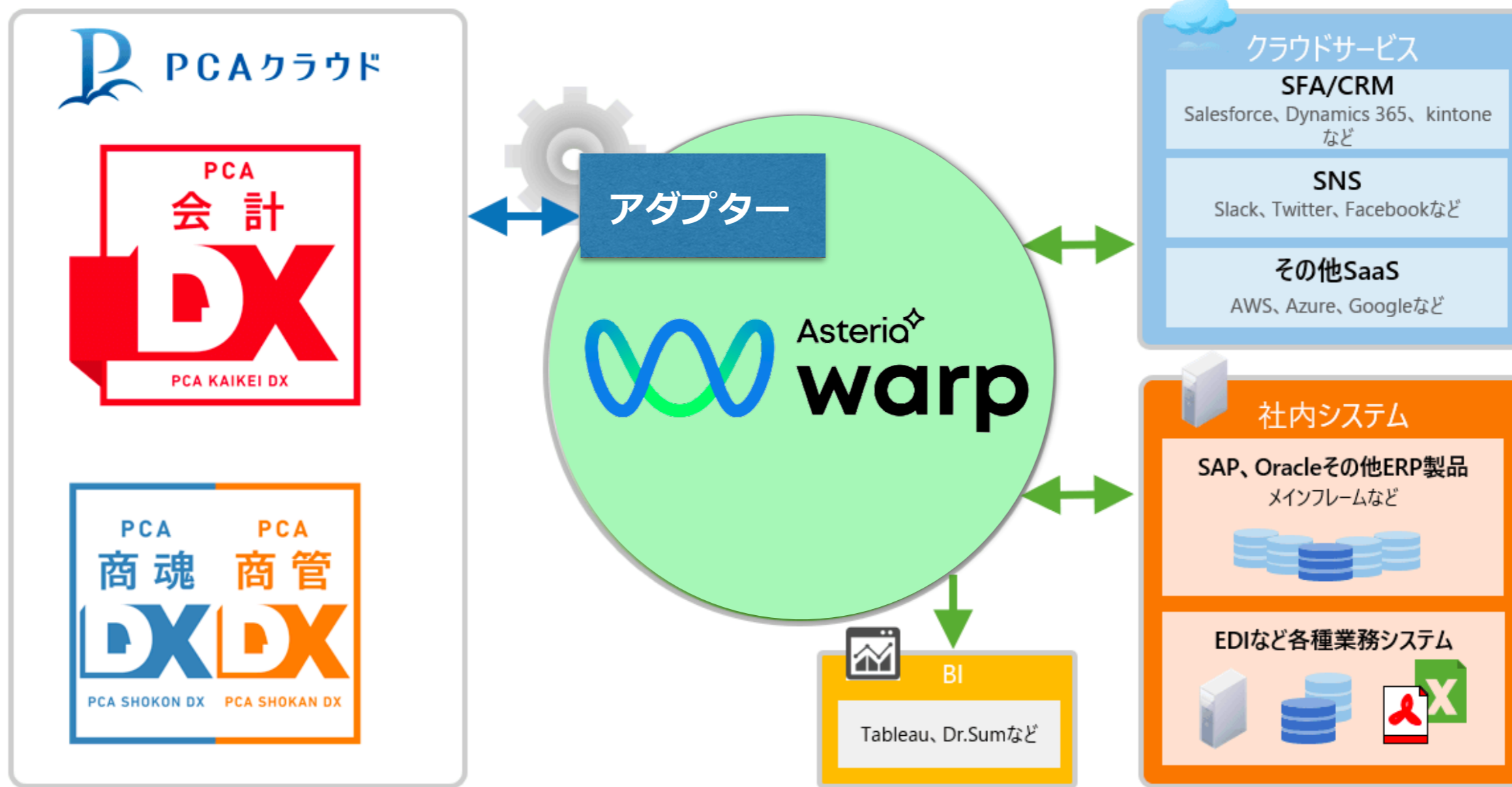
# サブスクパートナー(ASP)

✓ 41社のASTERIA Warp Coreの成長を支える新たなパートナー制度。



# PCAクラウドと連携開始

- ✓ 「PCA会計DX アダプター」、「PCA商魂商管DX アダプター」を販売開始
- ✓ 消費税対応で会計ソフトは新規・更新の特需あり





# 製品ロゴリニューアル



✓時空を超えた無限の成長をイメージ

# デザイナーサービスの見通し

## デザイナーサービス売上の減少

米国の重要顧客 2 社の経営環境問題に起因し複数プロジェクトが大きく遅延

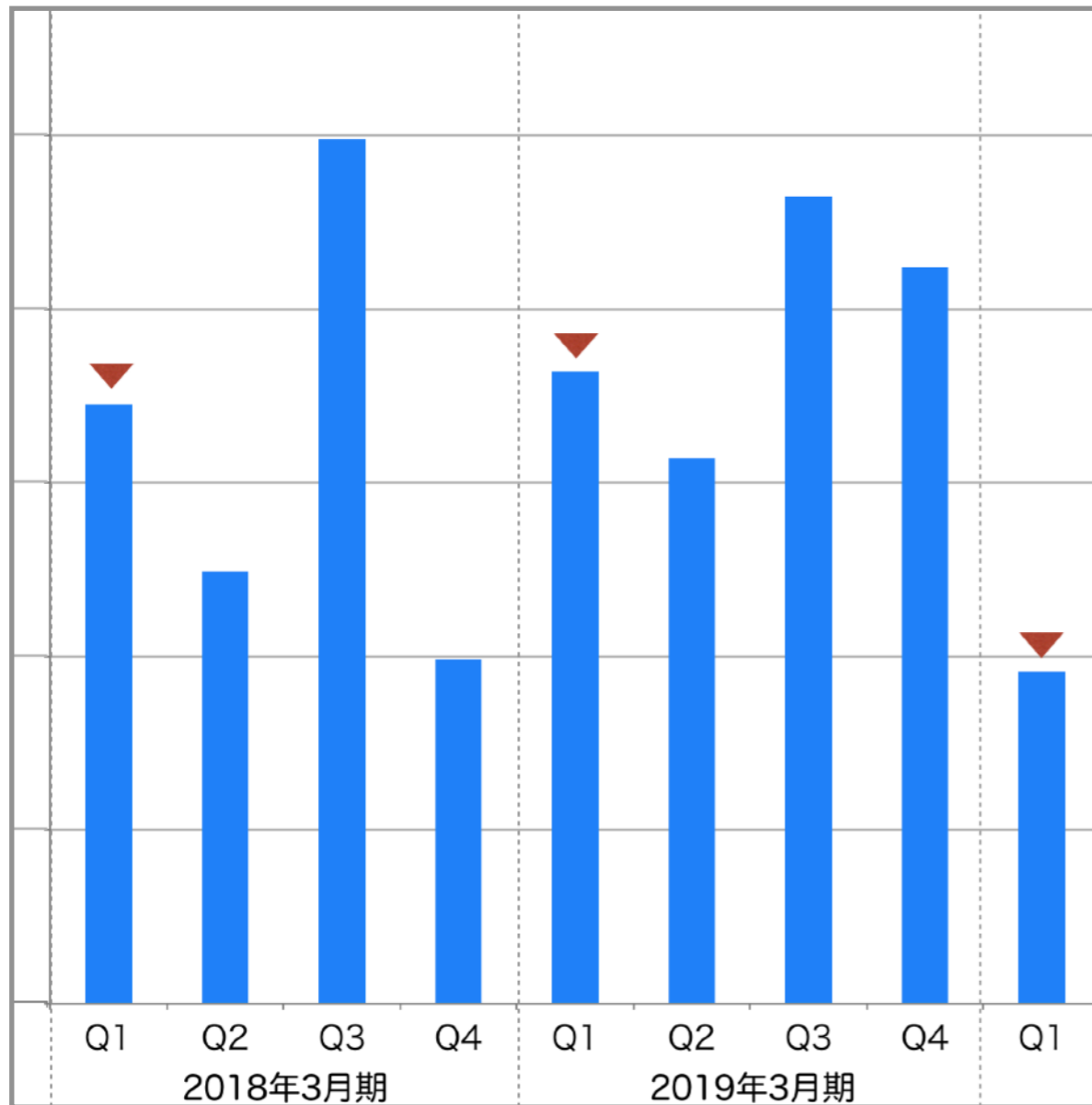


- ◆ 2019年7月26日に米国司法省がT-MobileとSprintの合併を承認。
- ◆ 通期ではリカバリー予定。

- ◆ 一部プロジェクトが再開。
- ◆ 新規クライアントのプロジェクトを既に開始。
- ◆ 通期ではリカバリー予定。

# デザイナーサービスの見通し

デザイナーサービスの四半期毎収益推移  
(補足資料より抜粋)



- ◆ デザイナーサービスは、  
これまでも4半期毎の  
変動が激しい
- ◆ 当社による買収後は売上  
を保守的に認識



## デザインサービス構造の改善（短期）

特定顧客企業への依存度が大きい

利益率／効率が良いが、リスクも高い

米国 2 つめの重要顧客への注力したが

さらに幅広い顧客ポートフォリオを構築

## デザインサービス構造の改善（中期）

プロジェクト売上への依存度が大きい

リテイナー型：安定するが利益率は高くない  
プロジェクト型：利益率は高いが安定度に課題

パフォーマンス型モデルの組み込み

(サブスクリプション+成功報酬)

既に、Accenture, McKinsey, Deloitteが実施



# 中期経営計画2020

Asteria<sup>☆</sup>

## 中期経営計画2020 - まとめ

2020年度

★売上収益：50億円

国内事業を伸ばしながらも  
海外売上率：50%

★営業利益：10億円

積極的な投資をしながらも  
営業利益率：20%

★3つの新技術ラボを開設（製品軸 x 技術軸）

★M&A投資可能規模を200億円に

★ESG経営の推進

✓SDGsへの参画、グローバルアドバイザリーボード設置

★世界ブランド ASTERIA Corporation へ

✓日本名「アステリア株式会社」



# 新たな取締役構成

- 取締役の過半数が社外・独立取締役（創業時から社外2名以上）
- 社外取締役は国際性、ジェンダーの多様性を重視した構成

## ガバナンスの効いた取締役会構成（2019年6月～）

社内取締役		社外取締役		
				
<b>平野洋一郎</b>	<b>北原 淑行</b>	<b>五味 廣文</b>	<b>Anis Uzzaman</b>	<b>時岡真理子</b>
▶ 社長/CEO	▶ 副社長/CTO ▶ ソフトウェア 開発歴30年超	▶ <b>元 金融庁長官</b> ▶ 西村あさひ法律 事務所 顧問 ▶ BCG Japan シニアアドバイザー	▶ <b>シリコンバレーの VCのCEO</b> ▶ 世界40ヶ国以上で 開催の「Startup World Cup」主催 ▶ 米国CA州在住	▶ <b>シリアルアントレ プレナー</b> ▶ Forbes Japan 世界で闘う女性 55に選出 ▶ 米国NY州在住

# 成長に向けた投資領域は「4D」

Asteria<sup>☆</sup>

重点投資領域とは

## 「4D」

### Data

(AI, Big data etc.)

→データのみが企業IT資産になる

### Device

(IoT, Smart devices etc.)

→デバイスが不可欠なインフラになる

### Design

(Design Thinking, Digital Transformation etc.)

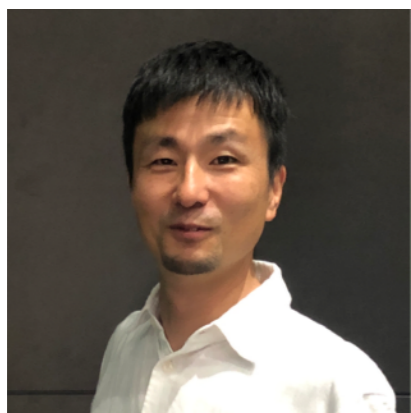
→「デザインファースト」の時代に

### Decentralized

(Blockchain, DApps etc.)

→分散して協調ができる「個」の時代になる

# Asteria Vision Fund 始動



Asteria Vision Fund Inc.  
Managing Director  
Shinji Yoshida

4D

- 中長期計画に沿った**投資専門会社**
- **米国テキサス州プレイノ市**
  - ✓ トヨタも北米本社を移転した成長都市。
- 資金は手持現金だけでなく**デット**や**他社資金**も計画
  - ✓ 第1号ファンドは**2,200万米ドル**で**肥後銀行**と組成。
- すでに**複数のパイプライン**（投資先候補）を保持



# Asteria Vision Fund 始動

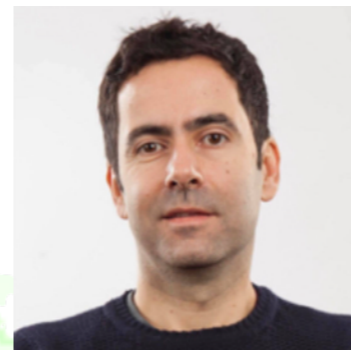
4D

## ✓ 経験豊かな投資委員会メンバー



### 平野洋一郎

アステリア（旧インフォテリア）が実施してきた出資やM&Aを全ての交渉を直接指揮・実施した実績。



### Dusan Hamlin

自らが創業した企業を2社売却した経験。1社目は電通のUK子会社に売却。2社目はアステリアに売却。



### 北原淑行

アステリアが実施してきた技術系企業の全ての出資やM&Aに対して目利きおよび技術評価した長年の実績。



### Anis Uzzaman

シリコンバレーベースのVCのCEOとして米国、日本、アジアの企業120社以上の投資実績。

# AI研究開発会社「Asteria ART」始動

Artificial Recognition Technology



Asteria ART

CEO

Dr. Tom Sonoda

4D

- ✓ 中長期計画に沿った、認識技術(AI)と適用の研究開発
- ✓ 東京都新宿区

## ■最先端のマシン・ラーニングの研究

- ✓ 代表は20年以上の実績を持つ園田智也博士
  - ▶ Ph.D Computer Science (早稲田大学)
- ✓ アドバイザーにも有力者を迎える



# AIにおける戦略的提携



**Gorilla Technology**  
**CEO Dr. Spincer Koh**

4D

## ■ Gorilla Technology (台湾)

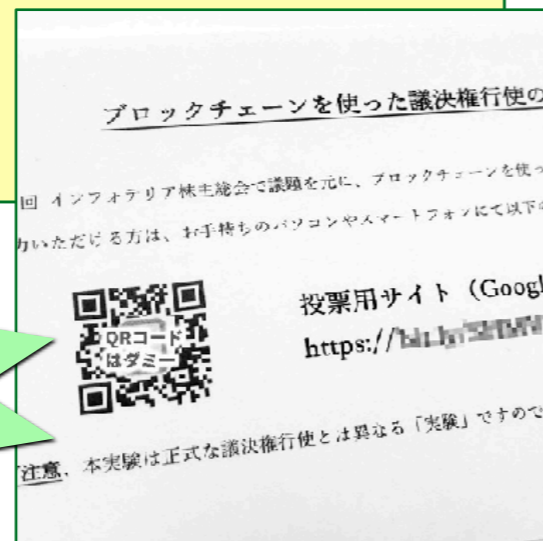
- ✓ 台湾で実績No.1のビデオAI企業（空港や警察で採用）
- ✓ IntelのOpen VINO認定第1号
- ✓ CPUで稼働でエッジコンピューティングに最適
- ✓ Interop Tokyo 2019で"Best of Show"を受賞

# ブロックチェーン技術の進展

## 株主総会議決権行使 実用化に成功

- ✓ 三菱UFJ信託銀行の協力を得て当社第21回定時株主総会での実際の議決権行使にブロックチェーンを使用。
- ✓ 20%強の議決権行使が実際に実施された。

**成功！**



# 4D

## 組み込み型ブロックチェーン の開発に成功

- ✓ ソフトウェア組込み用ブロックチェーンの開発に成功。
- ✓ ソフトウェアの稼働ログ、システム監査、ライセンス管理等に利用可能。
- ✓ まず当社製品から搭載。

# 未来へ「つなぐ」アステリア



システムをつなぐ



ヒトをつなぐ



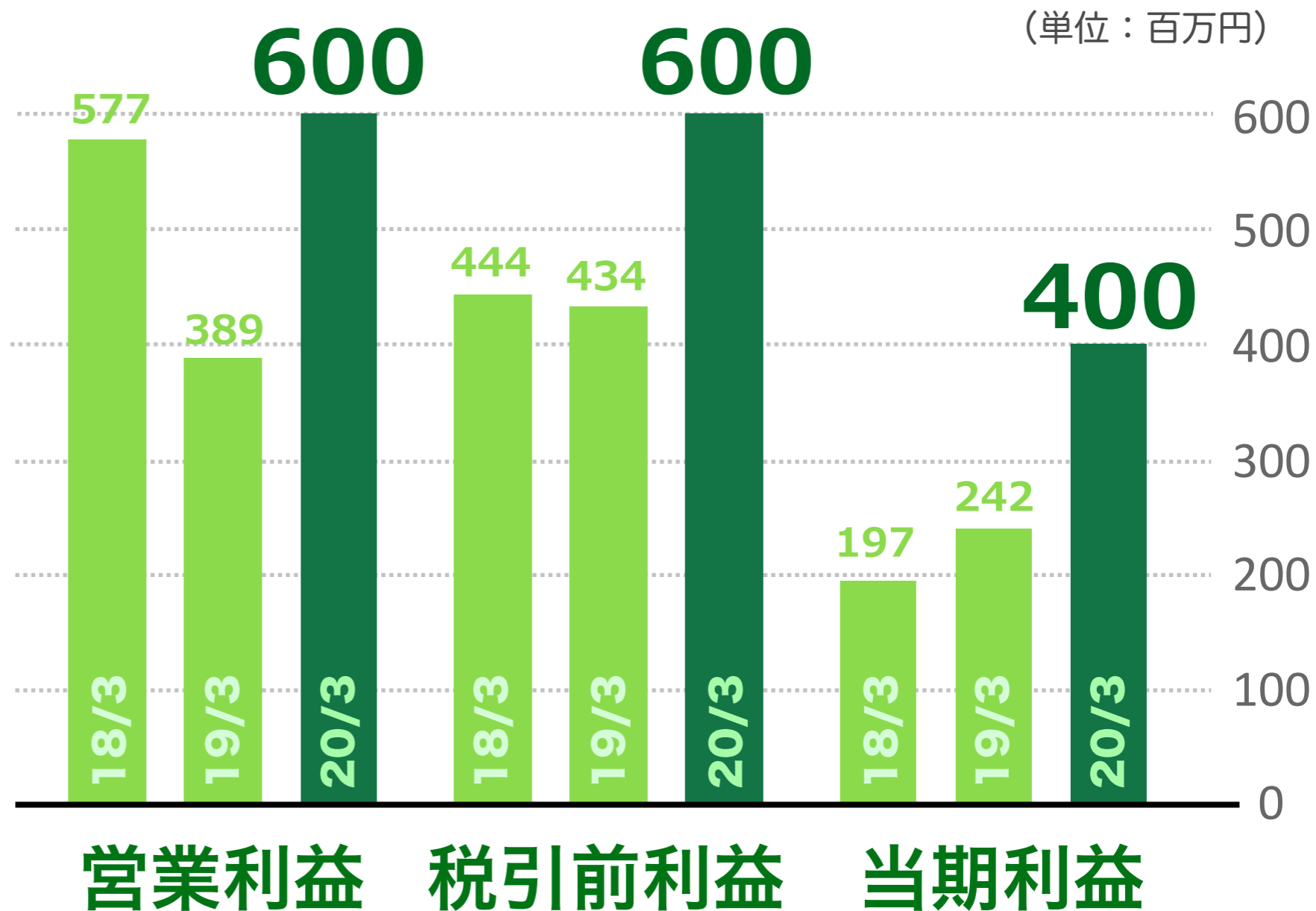
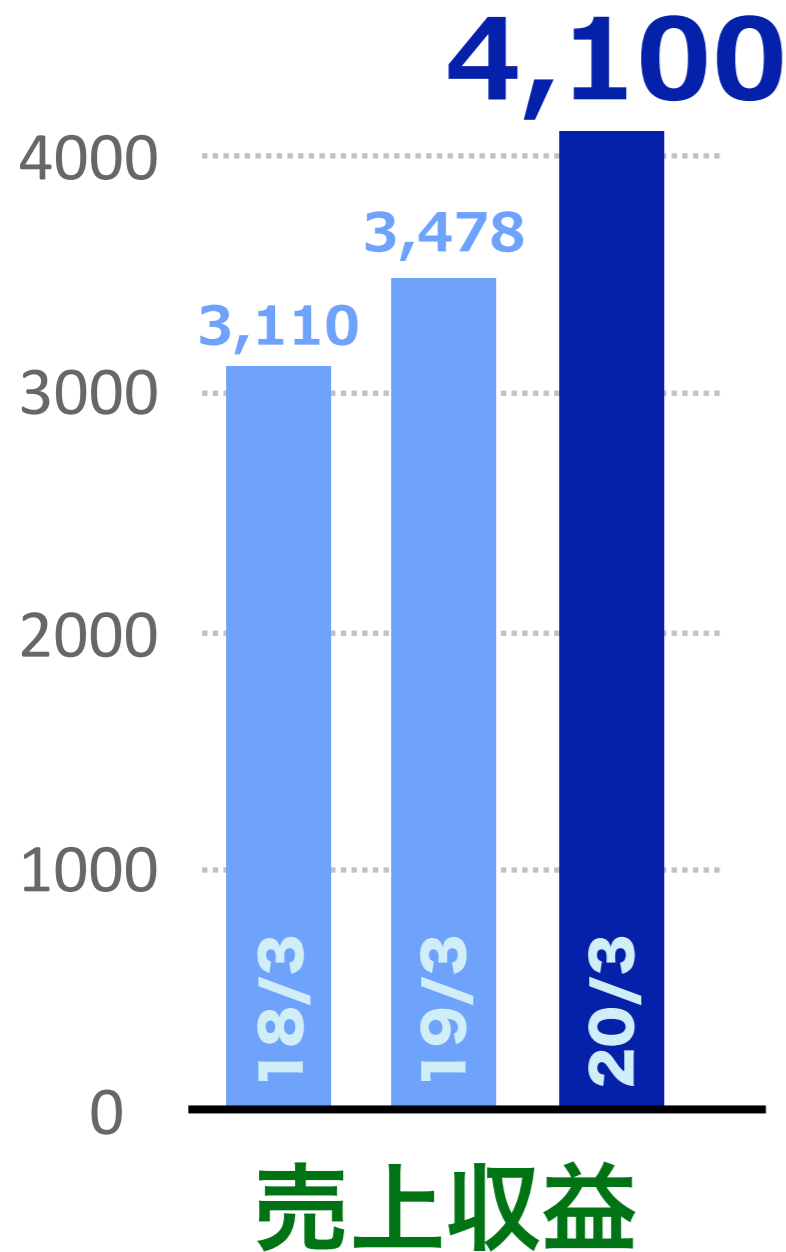
モノをつなぐ

**THIS  
PLACE**

スムーズにつなぐ

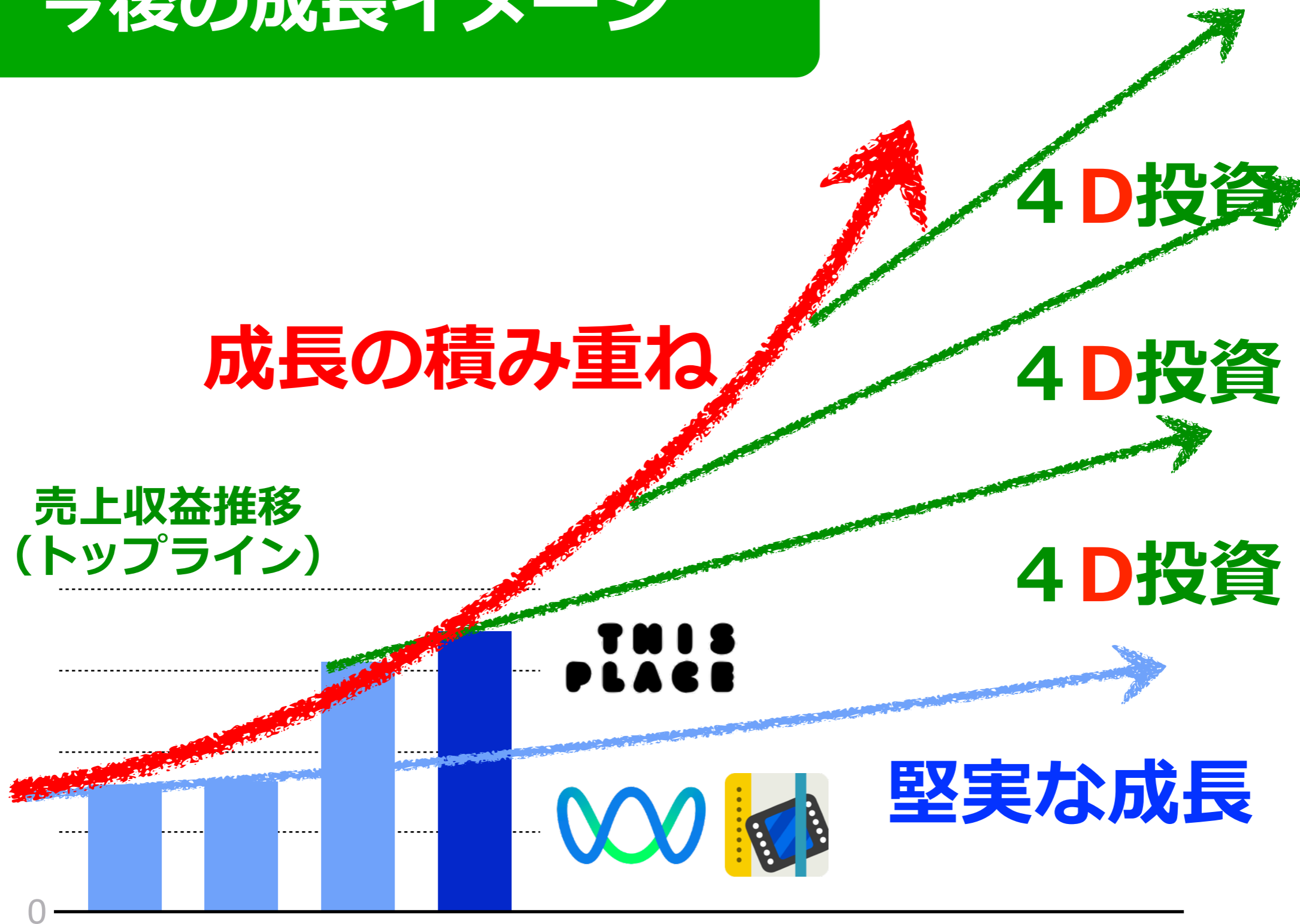
# 20年3月期 業績予想

- ✓ 売上収益：前期比 約18%増加
- ✓ 営業利益：前期比 約54%増加



(親会社の所有者に帰属する)

# 今後の成長イメージ





# 2020年3月期 第1四半期 決算説明会

**お問い合わせは：03-5718-1655**

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)